

ごくまれに
現れます

コッホ現象について



BCG 接種の針あとは、普通は接種後10日前後たたくと見えてきません。

しかし、ごくまれに接種後10日以内に接種部位が赤くなったり、膨れてきたり、膿んできたりといった反応を起こすことがあります。接種後から激しい変化が起こらないか、1日1回は接種部位を観察し、下の表を使って針あとの変化のあてはまるところに○をつけてください。

可能であれば、携帯電話やカメラで接種部位を毎日撮影し、前日との比較を矢印で記入してください。

接種後日数	針あとの変化		前日との比較
	赤いポツポツがある	膿がある	強くなった ↑ 変化なし → 弱くなった ↓
0日目 接種日当日			
1日目			
2日目			
3日目			
4日目			
5日目			
6日目			
7日目			
8日目			
9日目			
10日目			

針あとのポツポツだけなら様子を見てください。
針あとの膿んできれば、すぐに接種した医療機関にご連絡ください。



膿があるの に○がついた場合は、接種した医療機関にご連絡ください。

土日の場合は、慌てて受診しなくても大丈夫です。週明けにご連絡してください。

医療機関と保健所が連絡をとりあい、対応いたします。

詳しいコッホ現象についてはHP をご参照ください。

